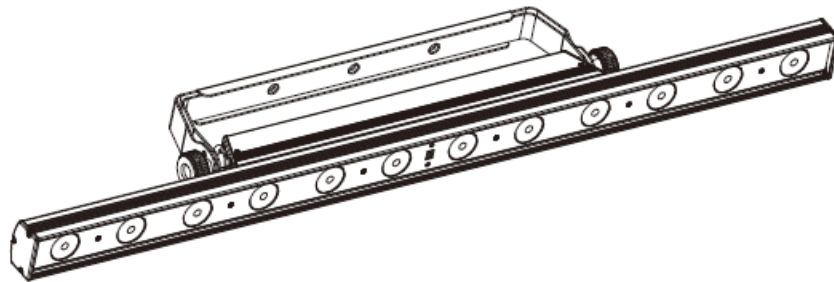




LITEBAR Q12

取扱説明書 Ver1.00



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

目次

はじめに.....	3
基本仕様.....	3
製品仕様.....	3
安全上の注意.....	4
各部の名称.....	5
基本操作.....	6
【 ファンクションメニュー 】	6
【 オートプログラムモード 】	7
【 サウンドアクティブ・モード 】	7
【 スタティックカラーモード 】	7
【 マニュアルカラー・モード 】	8
【 ディマーカーブ選択 】	8
【 マスター／スレーブモード 】	8
設置.....	9
IR6 赤外線リモコンによるコントロール.....	10
【 IR6 赤外線リモコン 】	10
【 オートモード 】	10
【 サウンドアクティブ・モード 】	10
【 マニュアルカラー・モード 】	10
【 ストロボ 】	10
【 ブラックアウト 】	10
DMX チャート.....	11
外観寸法図.....	15
メンテナンス.....	16
故障かな？と思ったら.....	16

はじめに

この度は、NiTEC Lite-Bar Q12 をご購入いただき、誠にありがとうございます。Lite-Bar Q12 は光源に 12 個の 10W RGBW LED を使用した、バータイプの LED ウォッシャーです。

本製品の性能を最大限に発揮させ、安全に、また、末永くお使いいただくため、ご使用になる前にこの取扱い説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- 12x8W RGBW4 色 LED によるカラーウォッシュやリニアエフェクトが作成可能
- 個別にコントロール可能な 3 つのセクションから構成
- ファンレス構造
- フリッカーフリー対応
- マニュアルカラー選択とミキシング可能
- スピードが選択できるピクセルマクロ搭載
- DMX モード、マスター/スレーブモード、オートモード、サウンドアクティブモードに対応
- IR6 赤外線リモコン付属

製品仕様

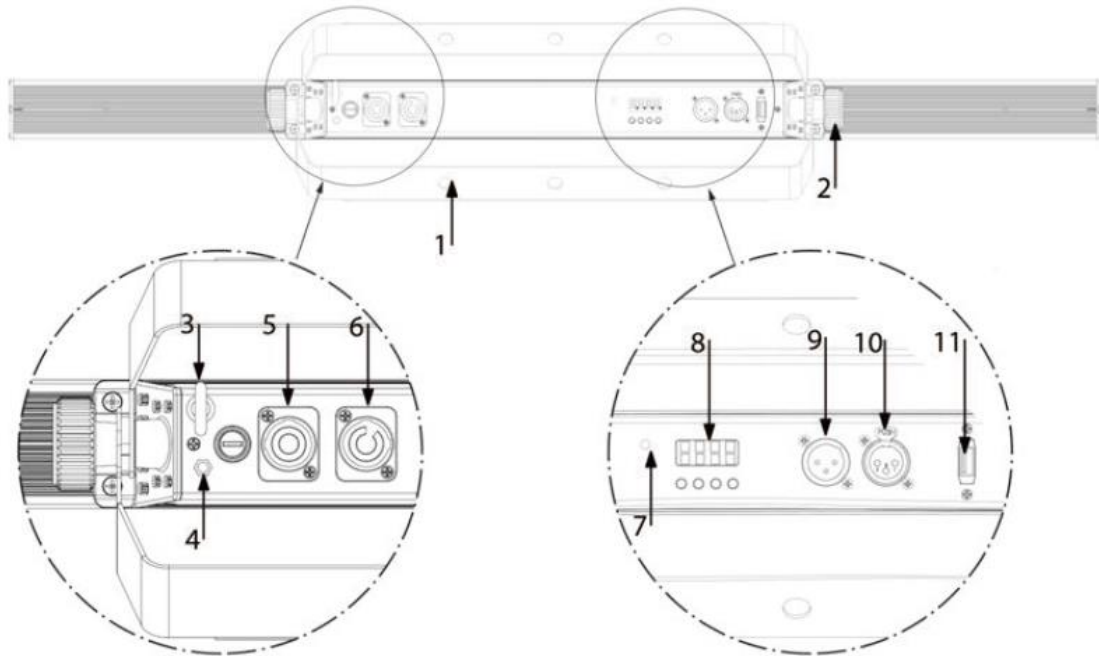
モデル	Lite-Bar Q12
LED	12x10W RGBW LED 搭載
ビーム角度	19 度
フィールド角度	36 度
カラー	RGBW カラーミキシング
ゾーン	3 つの独立したセグメント
輝度	1813 lux @ 2 m
ストロボ	0 - 30Hz
ディマー	0-100%
モード	DMX、マスター/スレーブ、オートプログラム、サウンドアクティブ
DMX チャンネル数	4/7/9/12/17 チャンネルモード
ディスプレイ	4 桁 LED ディスプレイ
電源	AC100V, 50/60 Hz
消費電力	74W
DMX コネクター	3 ピン XLR IN/OUT
仕上げ	ブラック
保護構造	IP20
冷却方法	自然冷却
使用周囲温度	-30°~45°C

寸法	1000×56×168 mm
重量	3.3 kg

安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
4. 本製品を他の機材と接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
5. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクター部を持って行ってください。
6. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
7. ディマーパックからの電源供給は行わないでください。
8. 本体カバーを外さないでください。
9. 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
10. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
11. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
12. 布やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物等を置かないようご注意ください。
13. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意ください。感電や火災の原因となります。
14. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
15. 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
16. メンテナンス以外の目的において、本製品を無断で分解しないでください。
17. 付属の電源ケーブルは、専用の電源ケーブルです。本製品をご使用の際は必ず付属の電源ケーブルを使用してください。

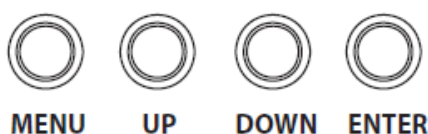
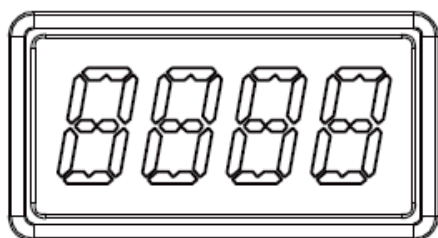
各部の名称



1. マウントブラケット
2. ブラケット調整ノブ
3. 安全リング
4. アース端子
5. 電源コネクタ（IN）
6. 電源連結用コネクタ（OUT）
7. サウンドアクティブ用マイク
8. ディスプレイ
9. DMX コネクタ-IN
10. DMX コネクタ-OUT
11. USB ポート

基本操作

ディスプレイの下にある4つのボタンで操作します。



MENU ボタン	UP ボタン	DOWN ボタン	ENTER ボタン
メニューの表示 前の画面に戻る	メニューリストを上 移動 数値を増加	メニューリストを下 移動 数値を減少	決定、保存、確認、 選択

【 ファンクションメニュー 】

1	DMX スタートアドレス	4CH → d1 - d512 7CH → d1 - d512 9CH → d1 - d512 12CH → d1 - d512 17CH → d1 - d512	DMX スタートアドレスを選択
2	スタティックカラー	C... → C1 - C15	スタティックカラーを選択
3	オートプログラム	P... → P1 - P14	オートプログラムを選択
4	オートプログラム 速度	S... → S1 - S100	オートプログラムの速度を設定(遅い-速い)
5	サウンドアクティブ	Snd	サウンドアクティブ・モードを選択
6	サウンド感度	SenS → u0 - u100	サウンド感度を設定(低い-高い)
7	カラーミキシング	U... → r0 - r255	赤(0 - 100%)
		U... → g0 - g255	緑(0 - 100%)
		U... → b0 - b255	青(0 - 100%)
8	ディマー	OFF	ディマーカーブ・オフ
		dIM1	ディマースピード(速い)

		dIM2	ディマースピード(中位)
		dIM3	ディマースピード(遅い)
9	赤外線リモコン	Ser -> ON -> OFF	赤外線リモコン、オン/オフ

Lite-Bar Q12 には、以下の 6 つの動作モードがあります。

- オートプログラムモード : 内蔵のプログラムを使用して動作します。
- サウンドアクティブモード : 内蔵マイクで感知した音に反応して、本体のプログラムが動作します。
- スタティックカラーモード : 15 種類のカラーマクロのうち 1 つを再生します。
- マニュアルカラーモード : マニュアルでカラーミキシングを行います。
- DMX モード : DMX コントローラー等で灯体を制御するモードです。
- マスター/スレーブモード : 複数の灯体を使用する際、マスターユニットとした 1 台にスレーブユニットを同期させて動作させます。

【 オートプログラムモード 】

1. ディスプレイに「P・・・」と表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、「P1」から「P14」までの任意のプログラムを選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押します。
5. ディスプレイに「S・・・」と表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
6. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、「S001」から「S100」までの任意のスピードを選択します。
7. 「ENTER」ボタンを押します。

【 サウンドアクティブ・モード 】

1. ディスプレイに「Snd」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. ディスプレイに「Sens」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
4. 「UP」「DOWN」ボタンを使い「u000」から「u100」を選択します。

【 スタティックカラーモード 】

1. ディスプレイに「C・・・」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、「C1」から「C15」を選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押します。

【 マニュアルカラー・モード 】

1. ディスプレイに「U・・」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い「r」「g」「b」「w」から設定する色を選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押します。
5. 「UP」「DOWN」ボタンを押して、任意の色(000 - 255)を設定します。
6. 「ENTER」ボタンを押します。

【 デイマーカーブ選択 】

1. ディスプレイに「dim」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い「OFF」「DIM1」「DIM2」「DIM3」から設定するデイマースピードを選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押します。

【 マスター／スレーブモード 】

複数の灯体を使用する際、マスターユニットとした1台にスレーブユニットを同期させて動作させます。マスターユニットは単体でコントロールパネルから、またはIR6赤外線リモコンにより操作可能です。スレーブユニットは全てスレーブモードに設定します。

注意: 全てのスレーブユニットはマスターユニットに繋ぐ前に、スレーブユニットに設定しておく必要があります。

スレーブユニットの設定

1. ディスプレイに「4 - CH」、「7 - CH」、「9 - CH」、「12CH」、「17CH」のいずれかが表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使いDMXアドレスを「d1」に設定します。

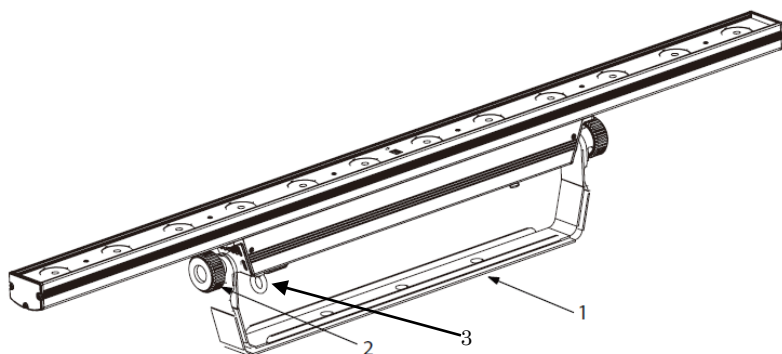
マスターユニットへの接続

設定済みのスレーブユニットをマスターユニットに直列に接続していきます。

次にマスターユニットのオートプログラム、またはサウンドアクティブモードを選択します。

設置

Lite-Bar Q12 を設置する時は必ずマウントブラケットを使用してください。
落下防止のため、安全ロープを安全リングに通して固定してください。



1. ブラケット調整ノブ
2. 安全リング
3. マウントブラケット

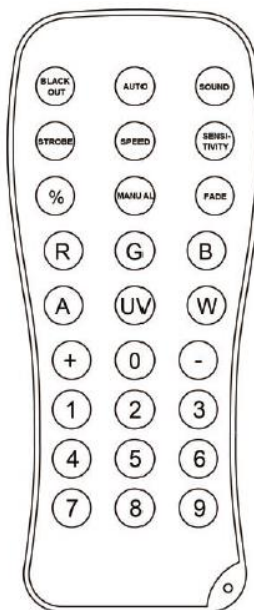
IR6 赤外線リモコンによるコントロール

【 IR6 赤外線リモコン 】

1. ディスプレイに「Ser」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押して、「On」、「Off」を選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押します。

【 オートモード 】

1. 「AUTO」ボタンを押します。
2. 「SPEED」ボタンを押します。
3. 「%」ボタンを押します。
4. 「+」「-」ボタンを使いプログラムスピードを選択します。
「FADE」ボタンを使いオートプログラムをフェードアウトします。



【 サウンドアクティブ・モード 】

1. 「SOUND」ボタンを押します。
2. 「SENSITIVITY」ボタンを押します。
3. 「%」ボタンを押します。
4. 「+」「-」ボタンを使いサウンド感度を選択します。

【 マニュアルカラー・モード 】

1. 「MANUAL」ボタンを押します。
2. 「0」-「9」ボタンを使い、変更する色を選択します。
3. 「MANUAL」ボタンを押します。
4. 「R」「G」「B」「W」ボタンのいずれかを押して、「+」「-」ボタンを使い、色の調整をします。

【 ストロボ 】

1. 「STROBE」ボタンを押します。
2. 「+」「-」ボタンを使いstroboの周期を設定します。

【 ブラックアウト 】

1. 「BLACKOUT」ボタンを押して灯体をブラックアウトします。
2. 「BLACKOUT」ボタンをもう一度押すとブラックアウトを解除します。

注意: リモコンが反応しない場合、「BLACKOUT」ボタンを押してブラックアウトモードを解除してみてください。

DMX チャート

4 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	4 チャンネルモード機能
1	000 – 255	赤 0-100%
2	000 – 255	緑 0-100%
3	000 – 255	青 0-100%
4	000 – 255	白 0-100%

7 チャンネルモード

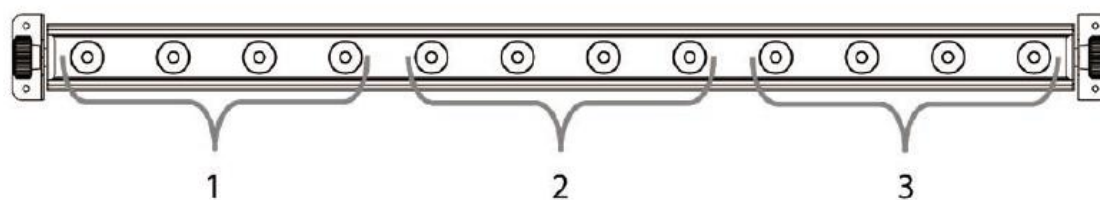
チャンネル	DMX 値	7 チャンネルモード機能
1	000 – 255	赤 0-100%
2	000 – 255	緑 0-100%
3	000 – 255	青 0-100%
4	000 – 255	白 0-100%
5	000 – 255	ディマー 0-100%
6	000 – 015	機能無し
	016 – 255	ストロボ(遅いー速い)
7	000 – 051	ディスプレイから設定した値
	052 – 101	ディマーカーブ・オフ
	102 – 152	ディマースピード 1(速い)
	153 – 203	ディマースピード 2(中程度)
	204 – 255	ディマースピード 3(遅い)

9 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	9 チャンネルモード機能
1	000 – 255	赤 0-100%
2	000 – 255	緑 0-100%
3	000 – 255	青 0-100%
4	000 – 255	白 0-100%
5	000 – 015	機能無し
	016 – 255	カラーマクロ

6	000-015	機能無し
	016-255	ストロボ(遅い-速い)
	000-255	オートプログラムスピード(遅い-速い)
	000-010	サウンド感度オフ
	011-255	サウンド感度レベル
7	000-031	機能無し
	032-063	パルスエフェクト 0-100%
	064-095	パルスエフェクト 100%-0%
	096-114	パルスエフェクト 100%-0-100%
	115-122	オートプログラム 1
	123-130	オートプログラム 2
	131-138	オートプログラム 3
	139-146	オートプログラム 4
	147-154	オートプログラム 5
	155-162	オートプログラム 6
	163-170	オートプログラム 7
	171-178	オートプログラム 8
	179-186	オートプログラム 9
	187-194	オートプログラム 10
	195-202	オートプログラム 11
	203-210	オートプログラム 12
	211-218	オートプログラム 13
219-226	オートプログラム 14	
	227-255	サウンドアクティブモード
8	000-255	ディマー 0-100%
9	000-051	ディスプレイから設定した値
	052-101	ディマーカーブ・オフ
	102-152	ディマースピード 1(速い)
	153-203	ディマースピード 2(中程度)
	204-255	ディマースピード 3(遅い)

12 チャンネルモード: セクション別設定



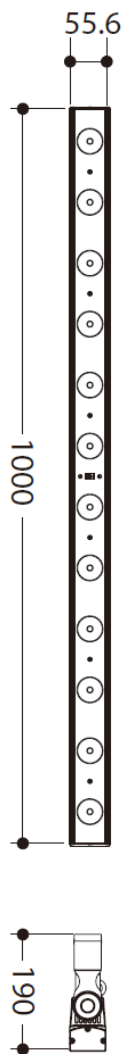
チャンネル	DMX 値	12 チャンネルモード機能	
1	000 - 255	赤 0-100%	セクション 1
2	000 - 255	緑 0-100%	
3	000 - 255	青 0-100%	
4	000 - 255	白 0-100%	
5	000 - 255	赤 0-100%	セクション 2
6	000 - 255	緑 0-100%	
7	000 - 255	青 0-100%	
8	000 - 255	白 0-100%	
9	000 - 255	赤 0-100%	セクション 3
10	000 - 255	緑 0-100%	
11	000 - 255	青 0-100%	
12	000 - 255	白 0-100%	

17 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	17 チャンネルモード機能	
1	000 - 255	赤 0-100%	セクション 1
2	000 - 255	緑 0-100%	
3	000 - 255	青 0-100%	
4	000 - 255	白 0-100%	
5	000 - 255	赤 0-100%	セクション 2
6	000 - 255	緑 0-100%	
7	000 - 255	青 0-100%	
8	000 - 255	白 0-100%	
9	000 - 255	赤 0-100%	セクション 3
10	000 - 255	緑 0-100%	
11	000 - 255	青 0-100%	
12	000 - 255	白 0-100%	

13	000-015	機能無し
	016-255	カラーマクロ
14	000-015	機能無し
	016-255	ストロボ(遅い-速い)
	000-255	オートプログラムスピード(遅い-速い)
	000-010	サウンド感度オフ
	011-255	サウンド感度レベル

外觀寸法図



メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、やわらかい布でケースを拭きます。
2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで 20 日に 1 度を目安にクリーニングしてください。
3. クリーニング後、電源を入れる前には、本体が完全に乾いていることを確認してください。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	・電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。 ・ディマーが絞られていないか確認してください。
暗い	・レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	・電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・ヒューズが切れていないか確認してください。
DMX で動作しない	・ケーブルが正しく接続されているか確認してください。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。

